



謹賀新年 2019年もよろしくお祈いします。

新年を迎え、昨日、心新たに2019年をスタートし、601名の全校生徒もみな元気に戻って学校生活を再開しています。例年のとおり、インフルエンザ流行の心配もありますので、引き続きうがい、手洗いの励行を勧めているところです。各ご家庭におかれましても、どうぞ留意いただきますようお願いいたします。

さて、学校は2018年度のまとめの時期に入っています。11日（金）には新入生保護者説明会、25日（金）には生徒会による中学校説明会を予定しており、新入生を迎える準備も進めているところです。1年生も、2年生、3年生をよいお手本にして立派に成長しており、新入生を迎える気持ちは準備万端です。3年生はいよいよ受験（検）も間近に迫って最後の追い込み、緊張感も増してくる時ですが、風邪やインフルエンザに罹患しないよう十分に注意して、この受験期を乗り越えてほしいと願っています。保護者の皆様におかれましては、引き続き万全のサポートをよろしくお祈い申し上げます。

TSURUMINE STANDS VERY TALL. 鶴中は卑劣な行為に対しては、断固たる態度で闘います。

年末に残念なことがあり、全校で考えました。各ご家庭におかれましても、どうか今一度、「同じです、あなたと私の大切さ」を話題にさせていただきたく、子どもたちの感想をご紹介します。紙面の都合上、37名分しか紹介できないのが大変残念ですが、どの生徒も真剣に考えてくれました。大多数の生徒は人の心の痛みを自分のことのように受け止めてくれています。鶴中生の「心」は真っ直ぐに育っています。保護者、地域の皆様のおかげさまと心より感謝申し上げます。「大事なあなたの上履きが隠されたら、本当に心配するし、悲しいし、全力で守りたいと思うけれど、もしあなたが誰かの上履きを隠すようなことをしていたら・・・」とぜひこの機会に保護者の思いを伝えていただければ幸いです。各ご家庭で話題にさせていただきたく、本日の「体罰調査」についてのメール配信にも付け加えさせていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

12月21日（金）全校道徳（よりよい学校生活）で考えたこと

- ① 夏休みが明けて、もう冬休みになりました。私はこの期間の中での心ない行為が多かったと思います。問題が起こる度に校長先生は全校生徒の前でお話をしてくれます。聞いていて私が不快に感じる程ですから、きっと校長先生は、もっと嫌な思いをしていると思います。それなのに、毎度話してくださる先生には感謝しかありません。いつもありがとうございます。今回は墨汁がかけられたとのことでしたが、なぜ、そんなことをする人が居るのか、私にはわかりません。私の同級生は皆、立派な人たちなので、良い雰囲気を作ってくれています。ですので、鶴中の大多数の人は良い人です。その雰囲気から抜けている人がこのようなことをしてしまうのだと思います。その人達も包み込めるような雰囲気を作りたいです。（3年女子）
- ② 1年生の少年が校長先生にした「いつになったら障害のある人もない人も楽しく暮らせるんですか？」という質問には私も同感です。障害のことだけでなく、「いつになったら、鶴中には残念な出来事や悲しい思いをする人がいなくなるんですか？」と残念なことをしてしまった人達に聞きたい気持ちです。校長先生の答えは、「あなたみたいな考えの人がもっと増えたら楽しく暮らせるようになるよ」というような内容ではないかと想像しましたが、「今すぐそうしなければいけないんだよ。」だったと聞いて、その通りだと思いました。「みんながもう少し成長したら・・・」「学年が上がったら・・・」などと「いつか」が来るのを期待するのではなく、「今」直そうとしなければ、「いつか」も来ません。そのことを意識して、これからも過ごしていきたいです。（2年女子）
- ③ 1年の頃からもちよくちよく言われて来ましたが、やはり地域の人に誉められるのはうれしいことです。学校全体が鶴中に誇りを持ち、地域の方と正しく接することができるお蔭で、学校全体が誉められ、

笑顔になります。ただ、逆を言うこともできます。この中で誰か数人だけでも悪い行いをすると、「あの学校は悪いヤツばかり」「あそこの学校とは関わりたくない」と、**たった数人の行いで地域の人との関係を絶たれてしまいます。**そうならないよう一人一人が気をつけるべきだと思いました。(3年男子)

④今回の話を聞いて、前から思っていたことが、更に深く大切なことだと考えさせられた。**他人事だからとか、自分がそれに関係していないから、その一言からすでにその場の雰囲気はとてつ悪いものになる。他人事だからと言って気にしない人は自分のことしか見えておらず、いつか自分に何かあった時、同様のことをされたらどう思うか？**そういったことを考えた上で、その人は行動しているのでしょうか。私にとっては、不思議にしか思えません。だからこそ、この学校で行われる集会の素晴らしさを実感します。いつも忙しい中、みんなのために時間を作り、話していただき、本当にありがとうございます。(3年女子)

⑤私は上履き隠しがこれほどまでになくならないことが疑問にすら思います。誰が見ているとか、防犯カメラが付き始めたとか思わないことがすごいし、度胸がすごい。**そんな度胸があるなら、こんな間違っただことに使うことがもったいない。**上履き隠しをやめて、長所とも言えるようなその力を活かすべきだと思う。**悪いことをしている人は、きっと自分のいいところに気づいていないだろう。そこを含めて損をしている。**私はそんな鶴中生たち全ての人に気づいてほしいです。そして立ち直ってほしいです。(2年男子)

⑥今日の集会で、鶴中の雰囲気はとても良く、ほとんどの人は大人の心を持っていると思いました。一方、墨汁のことや上履きを隠すことなどがあることが残念です。上履きを隠している人は、面白がっているのかもしれないけど、やられた人や周りの人は、まったく面白くないということを理解して、先のことや周りのことを考えるようにしてほしいと思いました。**失敗は誰にでもあることだけど、挑戦してする「失敗」と悪意があつてする「失敗」は、他人からの信頼や自分の成長などにおいて全く違うものだと思います。**私が鶴中で過ごせるのは、あと2か月くらいだけど、卒業するまでに犯人が自分から謝ってほしいと思います。そして、6年生が入学してきたときに、今より良い雰囲気を迎えられるような鶴中にしてほしいと思いました。(3年女子)

⑦本日もお話ありがとうございました。校長先生の仰るとおり、心は目に見えないし、何処にあるかはわかりませんが、「心は何か」を見ることはできます。靴隠しの件で、2年生の男の子が隠されてしまった人の気持ちを考えて謝ってくれたという話を校長先生はしてくださいました。それは心があるからその出来事です。そのようなことから、私たちは「心は何か」を見出すことができるのだと思います。皆、誰しも心を持っています。にもかかわらず、靴を隠したり、墨汁をまいたりしてしまう人が居るといことは、心の使い方が良くなかったのだと思います。「これをしたら悲しむ人が居る」ということを想像し、その人の気持ちになって心を痛めることで、それらは防げると思いました。(3年女子)

⑧今回の集会のお話にあった「心」。この心は目に見えないがあると言っていました。**自分は「心」というのは「自分自身」「自分の全体」ではないかと思っています。**悲しい気持ち、うれしい気持ちなどの気持ちが顔の表情で、緊張しているときは体に震えが出たりして、自分自身にその心の状態が表れてくるからです。なので、**一人ひとりの「心」を大切にするというのは、一人ひとりの「人間」を大切にすることと同じことだと思いました。**今の時期、自分たち3年生は受験のことで頭がいっぱいになっていると思います。自分もそうです。しかし、今回の話を聞いて、自分の行動で人を傷つけていることに気づいてなかったり、軽いイタズラだと思って、車イスの件などようになってしまふことがあり得るといふことを感じました。**勉強に頭が行き過ぎて「一人の人間としての正しい心」を忘れてしまわぬようにしようと思いました。**もしそれを忘れてしまったら、たとえ受験に成功したとしても、人間として道を踏み外してしまっているからです。(3年男子)

⑨今日の集会で、校長先生と1年生が、2年生と3年生に対して「ありがとう！」と言ってくれたけど、**私は2年生と1年生に感謝したいです。**上履き隠しや墨汁の件では悲しくなったけど、集会では毎回3年生が一番最後に体育館に入る時に静かに待っていてくれたり、テスト期間や面談期間中も気を遣って静かにしてくれていました。私たち受験生のために考えて行動してくれている1年生と2年生はすごい立派だなと感じています。そういう姿を見ていると、最高学年として立派な後輩にもっと立派な背中を

見せられるようにしなければならぬと思います。受験は団体戦と校長先生が言っているように、**その団体戦と一緒に協力してくれている後輩たちに心から感謝しています。直接、感謝は伝えられないので、先輩として恥ずかしくない態度で示していこうと思いました。**(3年女子)

⑩「1年生と校長先生から2年生と3年生へ」はその通りだと思いました。今まで、2年生と3年生が私たち1年生に傘をかけてくださっていました。1年生も来年度入ってくる新1年生のためにも、心ある人になっていきたいです。それと2年生、3年生には、もちろん感謝していますが、先生方にも感謝しています。集会を出来るのも先生方が準備してくださっているから出来ていると思います。ありがとうございます。2019年は心ある人になり、良い雰囲気をみんなで作っていけたらと思います。校長先生、いつもあいさつしてくれる時にすごく元気で、こっちも元気をもらっています。ありがとうございます。(1年女子)

⑪僕は校長先生の話の聞いてると**いつもほっとしたり、納得します。**(I組3年男子)

⑫誰かしらは見たであろう規模のイタズラ。本人が申し出てほしいのは確かだけど、それが無理だとしても、見ていた人が伝えてくれるはずだと思っていました。でも誰も「知らない」と答えているということは、**誰もいない時間にやったか、みんなが黙っているかだ**と思います。もし黙っているのだしたら、**それも3通りくらいあって、「仲間」であるか、「怖くて言えない」であるか、「興味がない」が思いつきました。どれもダメだけど、3番目が一番心がないなと感じました。**「無関心は罪である」という言葉の思い出、本当にそのとおりだと思いました。「先生に言う」というのは、子どもたちの中では「チクリ」といい、チクリすることで自分の無力さを痛感してしまいます。それに耐えられるか、という問題でもあるので、見たことを言うのには勇気がいります。でも**その勇気を出して、誰かを救うことはとても大切**です。なので見た人はちゃんと向き合っ、みんなが一人一人考えて協力し合っ、よい雰囲気づくらないといけななと思いました。**全員が怖がる自分に勝てますように。サンタさん**にお願いしたいです。(3年女子)

⑬今日の話聞いて、**自分は鶴中生全員がインクルーシブ教育をまだ理解していないのではないか**と思います。校長先生と学年・担任の先生でこんなに話をしても問題が起き続けるということは、まだインクルーシブ教育の意味を十分に理解できていなくて、こんなことが起こっているのだと思います。**この問題は先生だけでなく、自分たち3年生も下級生に伝えることができると思うので、自分たちも努力**していきたいとします。それではよいお年をお迎えください。(3年男子)

⑭2018年最後に学校全体で集まり、**すごい人たちが表彰されて、「よいお年を！」って終われる**と思っていたのに、**誰かの心無い行動のせいで、それがなくなり、誰かが嫌な思いをする**ということがあり、**残念**だったし、**最悪**だと思いました。前から鶴嶺中学校では、このようないじめや嫌がらせがあり、何度もこのようなことを書いていますが、何度この紙を書いてもなかなか鶴嶺中学校からこのようなことはなくなってくれません。しかも自分がやったと言いにいく人もいません。正直、今これを書いている僕の気持ちは最悪です。そろそろ人を悲しませたり、迷惑をかけるのはやめてほしいという気持ちがあふれてしまいそうです。**幸いなのは見逃さないこと。このようなことがあっても、今までもそういうことは何一つ見逃さず、一つひとつと向き合ってくれる先生方に囲まれていてよかった**なと感じました。(3年男子)

⑮今日の校長先生の話聞いていて思ったことは、これまで何回話をされても、上履き隠しが減ることがなく、さらに車椅子の人の昇降機に墨汁を垂らしたり、**心ないイタズラがなくなること**と同じ**鶴中生**として情けないです。先生は犯人を捜さなくて、自分から反省して出てくるわけでもなくて、なぜこんなことをしているのかこんな心のないことをしている人に聞いてみたいです。(2年男子)

⑯校長先生がこんなに集会まで開いて話してくださっているのに、まだあるのはとても悲しいです。しかも、**今回は学校のインクルーシブ教育を否定するような行為で、それは許せない**と思います。僕の意見なのですが、そろそろやっている人を特定して、指導してあげた方がいいと思います。犯人探しはしないで、更生させようという考えもありますが、さすがに続きすぎているので、このままではよくないと思います。カメラを設置したり、交代で見張りについたり、少しやりすぎなことをしないと、またやってしまう人が出てしまうと思います。今年最後の集会が良くない話で残念だったです。でもやっ

てしまっているのは僕たち生徒なので、校長先生には申し訳ない気持ちでいます。カメラのことは少し大きさに言ってしまいましたが、**もうそういう人が出ないことを願うしかできないので悲しいです。**
(2年男子)

①校長先生の話聞いて、いつもいつも私たちの良いところをたくさん見て褒めてくれる先生に、良くない話が出てきて申し訳ないなと思いました。私が一人でどうにかできる問題ではないけれど、雰囲気を作ることはできます。だから、何か嫌なことをされた子がいたら、**「私たちがついてるよ。」**という温かい雰囲気を作ってあげたいし、良くないことをしている人がいるのなら、**「それは間違っている」**という雰囲気を作ることが大切だと思いました。また、墨汁の話では、1年生の子が、**「一緒に拭きましょうか？」**と言ったというのを聞いて、私にはその考えがなかったな、**、**と思いました。**「良くない！誰がやったの？かわいそう！」**と書いていても、考えるだけで、実際、自分に何ができるかを考え、行動するということが出来ませんでした。3年生として、これからはもっと色々な視点で物事を考えていかなければいけないなと思いました。**残り3か月、3年生らしい大きな背中を見せたいです。**(3年女子)

②校長先生へ、2018年最後の集会で私たちに愛を伝えてくださり有難うございます。私はクラスのアルバム写真を作っていて、一緒に作っている仲間と「なつかしいね」と話しながらやっていました。鶴嶺中学校は、他の中学校と少し違う雰囲気があると思います。**それは問題が起きてしまった時に、全員で取り組もうとしているところです。**1年生の子がそうじするのを手伝ったり、集会で全員が校長先生の話聞いていたりして、すごく良い学校だなと思います。でも何度も誰かが嫌な思いをしてしまう事件が起きてしまうのは良くないと思います。なので3月に3年生が卒業するまでに、鶴中生全員が怨を忘れずに生活をしなければいけないと思います。(3年女子)

③今回の話を聞いて、**やはり鶴中は地域の皆さんに愛されているのだと実感しました。**自分も今朝、学校に来る途中に、地域の人から「今日は終業式かい？」と聞かれたので、「はい。」と言ったら、「ではね。」と自転車に乗って行かれました。その時のおじいさんの顔は、暗くはなく明るかったです。**鶴中と地域**の人の関係は、**鶴中がご恩を受けて、行事などをして、地域の人はそのがんばっている姿をうれしそうに見るという関係な感じがします。**なんか、鶴中と地域の人のご恩と奉公みたいな感じがします。けれど、悪いことをしている人も少しいます。前回はこの紙に書いたのですが、**問題には鶴中で立ち向かわなくては行けないし、そうすれば鶴中の絆がもっと深まると**思います。(1年男子)

④今回、僕は校長先生の話聞いて、これだけ親切に校長先生が優しくしている間に、やめることができないのはおかしい。**先生の話の意味を理解せず、聞いていないのか？それとも「もう鶴嶺プライドなんていいや」と思ってプライドをいとも簡単に捨てているのか？**自分にはわからないのですが、そこまですべてになってしまうほど、何か「学校の生徒」に何か問題があるのではないかと感じます。この先が大丈夫だろうか？(1年男子)

⑤今回の集会で、**人の気持ちを考えられる先輩方の話を聞いて安心しました。**悲しい話ばかりで嫌な気持ちで終わる集会にならないのは、素晴らしい先輩方の素晴らしい行動を見つけてくれる校長先生のおかげだと思います。校長先生は、いろいろな話を聞かせて、自分たちに色々な考えを持たせてくれるし、良い行動を気付かない人に聞かせてくれるので、鶴中は素晴らしい校長先生のもとで、素晴らしい人たちがたくさんいるのだと感じました。校長先生だけでなく、**先生方、先輩方に感謝したいです。**
(1年女子)

⑥**「心あらずんば人にあらず」**こんな言葉ありましたかね？(多分)「平氏あらずんば人にあらず」この言葉を歴史で習ったので、心バージョンを作ってみました。**心は誰にだってあるものですよね？だからこそ心ない行動をする人がいると周りは悲しくなります。つらくなります。怒ります。**だからこそ心の争いが起きないようにしたいです。いろいろな感情を教えてくれる心は良い意味で使いたいものです。脳でもない、心臓でもない、この繊細な心を大切に大切に扱わなければいけません。まるで高価な骨董品を扱っているように。こういう大切なことを改めて意識しました。**きっと、このことは、勉強よりもファッションよりも、もちろんお金よりも大切なことです。**だからこそ、校長先生が必死でいじめのいけないところ、心の大切さをみんなの前で話しているのですよね？私は校長先生の言葉を必死になって一言も落とさないように取り組みます！！そして、私からみんなに発信していきます！心ある人を鶴中に増やしていきます。だから私たちをもう一回信じてみてください。(校長先生が失望なんてして

ないと願っています・・・) (1年女子)

- ⑳ 体調が悪く話をしっかり聞くことができなかつたので、全然関係がないけど、鶴嶺中学校の先生の話をし
ます。鶴中の先生は603人もいる生徒一人ひとりのことをよく見ていて、一人ずつしっかりコミュニケーシ
ョンもとれていてすごいと思います。先生たちが、私たち生徒のことを誇ってくれていると思います。それと
同時に私たち生徒も先生たちのことを誇りに思っています。いつもありがとうございます。私たちのことを
誇ってくれる誇り高き先生たちにも、少し違う意味の恩返しをしたいなと思っています。私たちは先輩にし
てもらったことを後輩に返していますが、それと同時に先生にもらったことを、先生にどんな形であれ、
返すべきだと思います。なので、私は鶴中生603人で上履き隠しをなくし、嫌な思いをする人が0人になる
ような恩返しをしたいです。(2年女子)
- ㉑ 校長先生の「心」の話で、私はこれから心を大切に生きていかななくてはならないんだと思いました。
人は調教されるのではなく、言葉が通じるので、その言葉を誰がどのように発して、相手の心までに届くか
が大切なので、自分の話す一語一語も大切にしていきたいです。その言葉を発したら、そのあとどうなるか
を考えて発言できる人になりたいです。心という一つのテーマからたくさん考えさせられるものがあります。
このように、みんながたくさんの道を開けていけたら悪い雰囲気も少なくなっていき、少しは改善されるか
なと思います。(2年女子)
- ㉒ 2年生の少年が、「また上履き隠しが起こってしまいました。校長先生、すみません。」と言ったという話を
聞き、僕はまだ自分の出している雰囲気に関心を持っていないんだと気づきました。その2年生の少年は、
良い雰囲気づくりを頑張っていたので、上履き隠しが起こると、自分の責任であると思い、隠された人のこ
とを自分のことのように思えたのだと考えました。これからは、さらに自分の行動に責任を持とうと思いま
した。(2年男子)
- ㉓ 1年生にされた話のことも踏まえてですが、「3年生はすごい」と思われていることでもあります。私から
見て1年生の方が一つ一つのことに対して、すごく考えていると思いました。事件が起こると、どうすべ
きか考えることもあります。しかし、1・2年生は、他人ごとにはせず、自分がやっていないのに謝ることは、
私は考えたことがありませんでした。また、心は目に見えないし、感情はその人自身でしかわからない事な
ので、人の心にもっと気づけるように想像して考えていきたいです。墨汁事件もやった人は何も思わないか
もしれませんが、他の人がそのことに対して心が苦しんでいるかもしれないので、来年からは考えられる人
間になりたいです。大人に成長して来年は、大人になった姿で鶴中に戻って来たいです。残りちょっとです
が、人の心を考えながら楽しく、最後は3年生と校長先生が鶴中でよかったと思えるように終わりたいです。
今日、校長先生が話をしてくださり、私は人間の心について考えることができました。ありがとうございます。
(3年女子)
- ㉔ 今年最後、、何も起きないで終わりたいのですが、、上履き隠し、墨汁をまくなど、、悲しいことがあ
りました。私たちが何かその子にしてしまったのか、、それなら私も謝ります。でもそうでないのでしたら、
何がしたいのでしょうか。人の心を傷つけて何が良いのでしょうか。今回は、すごく悲しかったです。申し出
てくれることを願います。(2年女子)
- ㉕ 車イスの子へ まだやった人はわかってないらしいです。ごめんなさい。墨汁でこんなことが起きたのは、
3年生でないとでも関わりがあるので、本当にごめんなさい。ぶっちゃけの話、相手のものを壊したり、
隠したりしたら、そのものはお金で返せます。(心の問題もちろんなありますが)でも今回は心というお金
ではどうにもならない問題です。こんなことをやる人は、人の努力、苦しみなど何も考えずに「やってみ
たいからやる」といったどうしようもない人です。そんな人は絶対に人に愛されません。でもあなたは愛され
る！努力をし、苦しみを乗り越えている人は周りの人から、いざという時に助けてもらえる。だから大丈夫
だし、自分を責めないでほしい。陰でゴソゴソいたずらしている卑怯者より、
毎日堂々と自分に胸張って生きている人の方が100倍かっこいいぞ！ (3年女子)
- ㉖ 校長先生のお話を聞いて、人の心を傷つけるような行動はしてはいけないということを改めて感じました。
習字の墨がまかれた事件は被害者の方の心に残ることだと思います。自分がされて悲しむことは他人にもし
てはいけないことだと僕は思います。人に嫌われるようなことまでして何が楽しいのか理解に苦しみます。
校長先生、いつもみんなのために集会ありがとうございます。(I組3年男子)
- ㉗ 校長先生の話は、鶴中生全員が聞いているはずなのに、このような出来事が起きてしまうのは、一人一人の
自覚が足りないからだだと思います。そして、そのような行為をしてはいけないということを1・2年生が理
解できないのは、3年生がまだまだお手本として不十分だからです。私たちは最高学年として、鶴中をより
良い学校にする責任があるのに、その責任を先生方に押し付けている気がします。新年度からは残念な報告
のない集会ができるように3年生が引っ張っていきます。学校全体としては、もっと良くできるところがあ
ると思うけど、クラスは良いところばっかです。最後の1年をこのクラスで過ごせたこと、中学校生活を鶴
中で過ごせたこと、本当にうれしいです。校長先生にはみんな感謝してもしきれないと思います。(3年女子)

③1 何度教えても今回のような事件はなくなりません。でも教えないともっと酷くなってしまいます。私は面接練習で鶴中のよいところを聞かれた人が、「上履き隠しなどがあっても集会で話し合える」と言ったというのを聞いてとても共感しました。**事件が起こる度に集まって話せるというのは、とても良いことだと思います。**だからこそ、そのために時間を作ってくれている先生方のことも考えて、これからの行動を見直してほしいと思います。**どこの学校でも起きることはあっても、話し合えたり、共有することはできないことをわかってほしいと思いました。**周囲が雰囲気良くしようとして頑張っているものを、誰か一人の行動で踏みにじられるのは本当に嫌だなと感じました。1年生には6年生に傘を、2年生にはもっと大きな傘を・・・そんな風に成長できたら良いなと感じました。(3年女子)

④2 今回の話を聞いて、まだまだ改善点があるなと感じました。鶴嶺中はみんなが作り上げた。だからこそ、その一員として、礼儀というものを身に着けた方がよいと感じました。地域の方々も、鶴嶺中のよいところを見つけてくださいましたが、それでいいではなく、もっと良いところを作っていける中学校にしていきたいと思いました。だからこそ、3年生が卒業前に素晴らしい土台を作りたいと思います。(3年男子)

⑤3 今回の集会で2年生が救急バッグを取りに行ったことについては、とても驚きました。何でも1年生のせいにはせず、すぐに取りに行くという判断がすごいと思いました。**これに関しては、1年生にもリスペクトしてほしいと思いました。**あと他人に挨拶をして褒められるというのもすごいと思いました。このような中学校はあまりないと思いました。上履きを隠したり、墨汁を垂らしたりするのは、誰も楽しくないし、墨汁に関しては親から買ってもらったのに、間違った使い方をするのはよくないと思いました。**行動をするからには、それは人の役に立つのか、その人はいい気持ちになるのか、本当にその行動はあっているのかを確かめてから、そのような行動をしてほしい。**(3年男子)

⑥4 校長先生は、毎日のように僕たちのことを「すばらしい！」と言ってくれていました。ですが、このような事件のように、しょうもないことをやって楽しんでいる人がまだいると考えたら、すごくくだらない思っただ。たった何人かの人だけのことなのに、それをはるかに越える人たちが悲しむのは少し違うと思った。**同じ鶴中の生徒として、このようなことがたくさん起こるのは悲しいですし、恥ずかしい**です。(3年男子)

⑦5 私のクラスの雰囲気はすごくよく、みんなが仲が良かったです。他のクラス・学年もそうだと思います。でも怒りを大切に、挨拶ができる、礼儀正しい鶴中生ならもっとよくできると思います。**少しの気遣いで救われる人はたくさんいると思うからです。**今回の墨汁の件は、聞いていてとても悲しかったです。私はそのやってしまった人が罪悪感を今、抱いていてほしい。そして申告してほしいと思いました。二度とこのようなことが起こらないようにもっと思いやる気持ちを一部の人にはもってほしいです。(3年女子)

⑧6 今日の校長先生の話聞いて、「障害のある人もない人もいつになったら、みんな仲良くなれるのか？」という1年生の質問に対して、校長先生が「今すぐにでも差別などなく、みんな平等にならない」と聞いて、僕も同じことを思いました。**障害のある人もない人も、みんな一人の人間だから、そこで差別するのはおかしい**と思います。だから、僕もこの鶴嶺中がもっともっと良い学校になるように応援し、僕もそれに協力したいと思いました。**がんばりましょう。**(2年男子)

⑨7 **僕は今とても楽しいです。**校長先生のおかげで学校が楽しくなりました。ありがとうございます。でもまだ今日のお話のようないじめがあったりして、僕は悲しいです。これからそういうことがなくなると一番いいなと思いました。なので、僕も色々がんばるのでよろしくお願いします。(1組2年男子)

文責に書かれたものです・・・

※校長先生のお話のあと、拍手するタイミングがなかったので、ここに大きな拍手と同じくらいの気持ちを込めます。(3年女子)

※最近すごく寒いので、校長先生も無理せずがんばってください。(3年女子)

※残り少ない鶴中生活を全力で楽しみたい○○。(3年女子)

※卒業式までには、イタズラなどを無くしたい○○。(3年男子)

※校長先生のおしゃれなネクタイに気付かなかった○○。(3年男子)

※先生方の気持ちや雰囲気を台無しにしている人がいて悲しい○○。(2年男子)

※校長先生との握手が大好きな○○。(2年女子)

※もう3年生がいなくなってしまうことに寂しいと思う○○。(2年男子)

※どんなことがあっても、学校を支えようと思う○○。(2年男子)

※悲しい気持ちになった○○。(2年男子)

※上履き隠しがなくならないことに怒りより悲しみが出てくる○○。(2年男子)

※校長先生はもういなくなっちゃうんですね・・・冬休み後は校長先生と鶴中生みんなが笑顔でいられ、安心できることを願っています。(2年男子)

※卒業式には「鶴中でよかった」と思いたい○○(3年男子) ※校長先生を頼りにしている○○(3年男子)

※603ピースみんなできっといい雰囲気を作りたい○○(3年女子)